

第43回定期総会報告

木目田会長挨拶

青空の良い晴天の休日を早朝より、代議員の皆様、新しい役員の方々には第43回目の総会に出席を頂き、心からお礼申し上げます。

自治会は発足後40年を経過し40周年誌も発刊され、残る「規約改正」もここで提案する事が出来ました。

今回は先輩達が残した40年前の既存規約を大幅に、見直し改正して将来の自治会の法人化への対応を考慮し町田市の「見本」を基に、2年間に掛けて検討、作成しました。一方で地域の発展、活性化の為、駅周辺等の放置自転車の解消の具体化や防犯パトロールの強化で「安全、安心で住み良い街づくり」を推進したいと思っています。

そして、今年度の1年間は、数々の行事訓練等において、事故もなく全て終了する事が出来ました。

会員の皆様様の暖かいご支援、ご協力を心から感謝を申し上げます。

第43回成瀬が丘自治会定期総会議事録

日時：平成22年4月18日(日) 10:00～12:30

場所：成瀬が丘ふれあい会館

成瀬が丘ふれあい会館に於いて第43回定期総会が下記の通り開催されました。

司会：桜庭副会長

代議員定数101名 出席代議員者数86名、委任状提出11名で合計97名出席し出席率96%で、成瀬が丘自治会会則第9条、総会の代議員定足数(3分の2)を達成し総会が成立する旨を宣言した。

更に、総会議長及び書記については、議長に3丁目3区6班の市川旭氏、書記には大山氏(2丁目2区8班)・高木氏(3丁目2区8班)が指名され、異議なしと了承され議事に入った。

市川議長

総会資料は3部構成（H21年度事業報告、H22年度事業計画(案)、規約改正(案)）であると説明され確認された。

議題は8議案あり、審議応答を一括して採決を採ることにします。

ご質問、ご意見のある人は、丁目、区、班、氏名を述べた後に、発言をお願いします。

採決は拍手を持って行います。

限られた貴重な時間の中での審議なので、スムーズで中味のある議論をお願いしたいと述べ議事に入った。

議 事

1. 平成21年度事業報告

事前に配布済み（平成22年4月18日付け「定期総会開催について」の資料）に基づき、各専門部長からそれぞれ下記の通り説明が行われた。

①厚生部	横川部長	配布資料	P1～P2により説明
②防犯交通部	富田部長	〃	P2～P6により説明
③自主防災部	佐藤部長	〃	P6～P7により説明
④環境部	須田部長	〃	P7～P9により説明
⑤広報部	吉田部長	〃	P9～P10により説明
⑥会館委員会	山喜多委員長	〃	P10により説明
⑦その他	桜庭副会長	〃	P10～P12により説明
⑧ ふれあい会館管理運営委員会	押川委員長		
	事業報告	配付資料P12～P13	により説明
	会計報告	〃	P14により説明

2. 平成21年度会計報告

配布資料P15に基づき

①平成21年度自治会費・入会金・会館維持協力金明細書の内容説明	川田会計
②館維持収支会計報告の内容説明	〃
③一般会計の内容説明	山本会計

3. 平成21年度会計監査報告

原田監事

清水監事 原田監事出席、木目田会長、佐々木副会長立会いのもと、平成22年3月28日、帳簿、領収書、伝票、預金通帳等について精査した結果、正しく処理されており会計報告書は適正である旨の報告を行った。

以上で平成21年度事業報告及び会計報告が終了し、上記報告事項について質疑に入った。

総会資料の誤字のご指摘があったが、特に質問がないため、質疑を打ち切り採決に入った。採決は大多数の拍手により平成21年度事業報告及び会計報告は承認された。

次いで議題4. 平成22年度事業計画(案)について審議に入った。

4. 平成22年度事業計画(案)

桜庭副会長から、配付資料P16～P18に基づき各部の平成22年度事業計画(案)について説明が行われた。

5. 平成22年度予算(案)

川田会計 配付資料(P19)に基づき会館維持収支会計について説明

山本会計 配付資料(P19)に基づき一般会計収入の部・支出の部について説明

以上で平成22年度事業(案)及び予算(案)を提案し、上記事項について質疑に入った。特に質問がないため、質疑を打ち切り採決を行った。

採決は、満場一致で平成22年度事業計画(案)及び予算(案)が承認された。

6. 成瀬が丘自治会規約改正(案)

木目田会長から、配布資料平成22年3月20日付「成瀬が丘自治会規約(案)」の提案説明があった。

本件は、先輩達が残した40年前の既存規約を新しい社会環境に即したものに直すことと、将来の自治会の法人化への対応を考慮し、町田市の「見本」を基に2年間かけて検討・作成しましたので、ここに提案します。

尚、規則、細則については今後、「検討委員会」で検討を継続させて推進します。

この提案に対し、採決の結果、賛成多数で承認された。

規約としては平成23年4月1日から施行される。

7. 平成22年度新役員選出, 承認

定期総会の会場で、議長から役員についての立候補(自薦他薦を含む)を募ったが特に無かったため、事前に選考委員会と役員会で審議、内諾を得た候補者が議長から紹介された(当日、平成22年度役員候補者名簿として配布)。

本件提案を採決、賛成多数で、役員会提案どおりの新顧問・相談役、役員が承認された。

以上で議事が終了し、定期総会として選出された議長、書記が任務を完了につき大きな労いの拍手をもって解任された。

8. 平成22年度新役員紹介

事務局から改めて本定期総会で承認された新任の役員が紹介された。

9. 感謝状贈呈

役員の改選の承認に伴い、新役員と交替した前任者の内、特に自治会の発展に貢献された前相談役築島順治氏（自治会役員30年間就任）、前自治会長木目田弘氏（自治会役員24年間就任）の両氏に感謝状が佐々木新自治会長から贈呈された。

10. 佐々木新自治会長挨拶(要旨)

新会長の佐々木勲でございます。よろしく申し上げます。私の申し上げたいことは、すでに各部等から紹介されましたので、簡単にご挨拶させていただきます。

私としては特に班会が今後重要になると認識しております。これは役員から会員の皆様へ、皆様から役員への情報伝達の重要な機会であり、さらに、直下型地震の危険性が叫ばれている中、会員の方々の高齢化が進み、防災活動等の参加人員が減少するなど、班の活動は更に重要性を増しているからでございます。

今後、班会の活性化に区長、班長を始めとする皆様方の積極的な協力をお願いするところであります。

また、ふれあい会館の自治会による直営化、総務担当の設置等の組織の適正化を進めたいと考えております。

最後に、自治会の活動への皆様のご協力をお願いし、自治会の発展と皆様方の御健勝を祈念し、会長就任の挨拶とさせていただきます。

11. 閉会(清水新副会長)

平成22年度より副会長を仰せ付かる事になりました清水でございます。これにて第43回成瀬が丘自治会定期総会を閉会とします。長い時間のご協力を感謝致します。(12時30分総会終了)

以上



総会にて熱心に聞き入る会員の皆様（ふれあい会館にて）